

研修体験者の 経営モデル・インタビュー



主な作目

りんご・ぶどう



長野県といえばフルーツ!のイメージのとおり、松本市でもりんごやぶどうを中心に果樹栽培が盛んです。特にぶどうは江戸時代から栽培されているデラウェアの産地であり、近年はナガノパープル・シャインマスカットの産地として広がっています。果樹は植えてからすぐに収益にならないのがネックとなります。そこで、研修中にいかに新設育成し、収穫が見込める成園の確保をできるかがポイントとなります。

●主な初期投資

施設・機械等	価格の目安(千円)
スピードスプレーヤー1000ℓ	5,022
乗用草刈機	722
肥料散布機	300
収穫作業台車3m	962
ぶどう棚(10a分)	987
りんごトレリス(10a分)	896
ぶどう苗木(10a分)	612
りんご苗木(10a分)	674
軽トラック	1,000
作業場	1,000
格納庫	500
合計	12,675

●生産目標

シャインマスカット10a当たり	
区分	金額(千円)
収入	1,800
経費	633
所得	1,167

りんご(ふじ高密植わい化)10a当たり	
区分	金額(千円)
収入	1,400
経費	580
所得	820

●月別の主な作業(ぶどう)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	剪定、農業経営、棚張	剪定	誘引、農業防除	新梢管理、ジベ処理、農業防除	房管理、ジベ処理、農業防除	房管理、傘掛け、袋掛け、農業防除		農業防除、収穫選別	収穫選別	土づくり	農業経営、棚張



出身:奈良県
年齢:1980年生まれ
略歴:非農家(会社員)

石丸哲広さん

就農までの経緯

東京都内で光学機器会社に勤務していましたが、リーマンショックによる売上低迷、スマートフォンの普及とともに先行きに不安を感じ、自然の恵みを育て、土と共に生活したいという夫婦の夢に向かって、人生の舵を大きく切り替えました。

現在

妻からは“あの頃に比べて生き生きしているね”とよく言われます。

今後に向けて

生産技術の向上はもとより、畑の管理を徹底し、理想の作物を作るための努力を念頭に、楽しく面白く農業をしていきたいです。地域貢献は勿論、自分の生産技術向上のために、新規就農者のコミュニティ作りも夢の一つです。来る前はスローライフを想像していましたが、実際は繁忙期には一日中仕事に追われ、りんごのコンテナは積み上がります。ただ、日々の植物の成長に驚かされ、試行錯誤しながら育てることはすごく充実感があり、収穫期には特に成果を感じ一喜一憂してやりがいを感じます。良いりんごが出来た時の嬉しい気持ちを大切に、これからも真面目に楽しみながら美味しいりんごを作る農家になっていきたいと思います。



主な作目

きゅうり・トマト



●生産目標

きゅうり10a当たり	
区分	金額(千円)
収入	4,940
経費	2,757
所得	2,183

トマト10a当たり	
区分	金額(千円)
収入	4,950
経費	3,286
所得	1,664

●主な初期投資

施設・機械等	価格の目安(千円)
パイプハウス(10a)	10,000
管理機	400
ハウス暖房機	1,500
灌水装置	1,500
動力噴霧機	281
軽トラック	1,000
合計	14,681

●月別の主な作業(きゅうり)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
土づくり、ハウスビニール張替	育苗管理、仮植、接ぎ木、圃場準備	圃場準備、定植、栽培管理、農業散布		誘引、整枝、肥培管理、農業散布、収穫選別	育苗	育苗管理、接ぎ木、圃場準備、定植、栽培管理		誘引、整枝、肥培管理、農業散布、収穫選別		栽培管理、収穫選別、片付け	土づくり、農業経営、ハウスビニール張替

Voice

川名亮さん



出身:千葉県
年齢:1982年生まれ
略歴:非農家(会社員)

就農を希望してから現在まで

農業の仕事を探して松本市へ移住し、里親農家さんに出会った。小規模の面積で比較的安定している果菜類での就農に興味があり、研修をする中で一層その魅力を感じ、農業経営をしようと思った。以前の仕事では“嫌だなあ”などと思うことがしばしばあったが、今ではそう思うこともなく充実した気持ちで日々仕事ができている。肉体的に大変な時もあるが、自分にとってこれほど素晴らしい職は他にないと感じる。

今後に向けて

将来的には外国人研修生を受け入れるなど、教育・技術継承などにも関わりたい気持ちもあり、研究と挑戦する気持ちを忘れずに農業をしたいと思う。



主な作目

すいか・長芋



●生産目標

すいか10a当たり	
区分	金額(千円)
収入	1,008
経費	576
所得	432

長芋10a当たり	
区分	金額(千円)
収入	1,015
経費	697
所得	318

●主な初期投資

施設・機械等	価格の目安(千円)
トラクター	3,075
深耕ロータリー	894
ブロードキャスト200ℓ	317
マルチャー	600
ブームスプレーヤー	1,140
動力噴霧機	281
土壌消毒機	414
トレンチャー	1,328
普通トラック	3,500
合計	11,549

●月別の主な作業(すいか)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
育苗準備、農業経営	育苗、農業経営、機械整備	育苗、接ぎ木、圃場準備	育苗、圃場準備、定植、栽培管理	育苗、定植、栽培管理、交配	農業散布	栽培管理、交配、農業散布、収穫選別	片付け	栽培管理、農業散布、収穫選別		片付け、土づくり	農業経営

Voice

池田直樹さん



出身:松本市
年齢:1970年生まれ
略歴:非農家(会社員)

就農を希望してから現在まで

学生時代から農業を夢見ていた。7年間の会社勤務で農業を始めるための資金が蓄えられた折、生まれ故郷の松本で新規就農支援制度があることを知り、退職し研修へ参加した。今は、すいか・プロッコリー・長いものローテーションで経営の多角化を図っている。また、研修生の受け入れも積極的に行っている。

今後に向けて

最初は、ほんとに稼げなかったなあ。時間はかかったけど、品質の向上や出荷量を増やしていったら、5年目くらいから、手元にお金が残るようになった。それを資金に農地取得や機械の購入などに投資できた。すぐには上手くはいかないよ。こつこつと地道に取り組むことが大切。